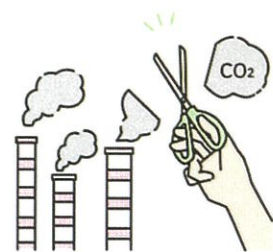


事業者様の省エネを促進するために、

中小規模事業所向け 省エネ手引書を作りました



2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、事業者の果たす役割が大きくなっています。取引先から、「エネルギー使用の効率化を図ってほしい」「CO2排出量を示してほしい」と言われた、という声も聞かれるようになりました。今後この流れは拡大するとみられています。事業者として今後どのように省エネに取り組みばよいのか、できるだけ分かりやすく、具体例をまじえながらまとめました。貴社の省エネ推進にぜひお役立てください。

目次

基礎情報編

1. 省エネは世界中が取り組んでいる課題です
2. 企業にとっての省エネのメリット

技術編

3. 省エネを進めるための3つのステップ
4. エネルギー使用量・CO2排出量を把握しよう
5. エネルギー削減計画を立てよう
6. 主要な設備の省エネ対策
7. 省エネ効果の実例

支援編

8. 専門家による省エネ診断を活用しよう
9. 省エネ補助金制度を活用しよう
10. 福岡県エネルギー対策特別融資制度を活用しよう

本書は下記URL、もしくは右QRコードからダウンロードできます。



<https://www.ecofukuoka.jp/center/7297.html>



《自治体・事業者団体の皆様へ》

本書に関する講師を派遣(環境マイスター派遣:無料)できます。事業者研修やセミナーで、本書について講演してほしいなどのご要望がありましたら、福岡県地球温暖化防止活動推進センター「環境マイスター派遣(<https://www.ecofukuoka.jp/master/1357.html>)」をご利用ください。

Google formからもお申込みできます。右のQRコードからご入力ください。



《事業者の皆様へ》

県内事業所で現有設備の運用改善や省エネ設備の更新を検討されている事業者様は、福岡県省エネルギー相談窓口(一般財団法人九州環境管理協会 <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/syouenesodan.html>)へお申込み下さい。